

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

滝川小	学校	児童数	63
-----	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.05	15.86	35.84	38.37	42.39	9.66	151.74	17.49	49.00
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	14.82	18.74	41.13	38.27	37.67	10.04	143.14	11.75	55.68
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

結果の概要

男子は、全国平均・大阪市平均に比べて2種目（長座体前屈・立ち幅跳び）上回り、女子は、全国平均より4種目（上体起こし・長座体前屈・20mシャトルラン・立ち幅跳び）、大阪市平均より5種目（前述に加えて、反復横跳び）上回ることができた。体力合計点を見ると、男子は全国平均より3.5ポイント下回っているが、女子は全国平均より1.7ポイント上回っている。

また、「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問に対して、「好き」「やや好き」と肯定的に回答する割合は、男子は97.5ポイントで全国より2.3ポイント上回っている。女子は100ポイントで全国より13.8ポイント上回っており、意欲の高さは際立っている。

「1週間の総運動時間が60分未満」の児童の割合は、男子は5.4ポイントで全国より3.8ポイント少なく、女子も14.3ポイントで全国より1.7ポイント少ない。本校の児童は運動に対する意欲は高く、運動時間を確保しているものの、負荷のかかる運動に対する取り組みは少ないと思われる。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

楽しく運動ができる、夢中になって運動することをねらいに据えて、たてわり集会では、異学年で縄跳びやフラフープや片足跳びなどを取り入れたゲームを楽しむ機会を多く設定した。また、「ボール投げ名人」「鉄棒名人」など発表の場を設けることによって、競い合う楽しさを感じながら運動に親しめた。今年度もこれらの取組を継続・発展させるとともに、本物に触れる機会を設け、運動能力向上をめざす契機としていきたい。